人間関係やビジネスでみんなから好かれる、喜ばれる、気に入られる事を目指すべきでは無い理由

クラスのみんなと仲良くして、みんなと友達になる事。みんなから好かれる商品サービスを作る事。みんなから好かれる事、喜ばれる事、気に入られる事は不可能ではありませんが、非常に難しい事です。

何故なら、人は人は違うからです。価値観や考え方、笑いのツボや人や物の好みなど。もちろん、同じような価値観や考え方を持つ人は居ます。しかし、あなたが当たり前、「みんなも同じでしょ？」と思う事を当たり前と思わない人もたくさん居ると言うのが現実です。

そして、みんな好かれようとすれば、誰からも好かれないと言う結果に繋がる事もよくある話。何故なら、どっちつかず、他人の目や他人がどう思うか？と言う事を気にし過ぎると、何も発言できなくなるからです。

発言をすれば時として人を傷付ける事になる。しかし、これがこの世の摂理です。人と人は違うからこそ、あなたの言動に反対する人や傷付く人が居るのは仕方が無い事なのです。

そして、光が強くなれば、その分、影も強くなると言うのが現実なのです。

ビジネスに置いて、「１０００人の本当のファン」と言う１万人に興味を持たれるよりも、１０００人に好かれる方が良いと言うアイデアがあります。

コアなファンが、あなたの商品サービスが出る度に購入し、少しの不具合や不良品に対して目を瞑ってくれる。しかし、コアでは無い通りすがりの人間はあなたがどうなろうと知ったこっちゃ無い。

このアイデアと同じように、人間関係でも全員から好かれる事も目指すのでは無く、数少なくても、あなたの事を心より応援してくれる人を大切にするべき、「二兎を追う者は一兎をも得ず」。

Life Chopsでも同様に、過激な発言や挑発的な物言いによって不快感を感じる人も居るでしょう。ただ、同時にこの物言いの率直さや正直さに対して好印象を持ってくれる人も居ると思っています。だから、時として自分らしくあると言う事は大事で、自分らしく居る事でその光は強くなり、その光に魅せられる人がきっと居ると願って、強く大地を踏みしめて生きるべきと言うのがビジネスや人間関係で成功する一つの手段では無いでしょうか？